

科目名称	グローバル化と労働					ビジネス・キャリア (必) オフィス情報 ( )
英文科目名称	Globalization & Labor Market					グローバル・コミュニケーション ( ) 医療事務・医療秘書 ( )
科目コード	534106	授業形態	講義	単位数	2	ホテル・観光 ( ) 大学編入 ( )
教員氏名	呉 海鍾		年次担当	2年次	後期	
実務経験教員担当	有・ <b>無</b>		アクティブラーニング		<b>有</b> ・無	
授業概要 及び授業方法	<p>近年グローバル化の進展により、国家間、都市間の物的距離や社会的・制度的な距離が飛躍的に近接化している。それによって、経済、環境、労働などの様々な事象に大きな影響を与えている。</p> <p>上述したことを踏まえ、本授業では、まずグローバル化が様々な事象についてどのような影響を与えているかについてそれぞれのテーマを取り上げることで、グローバル化の特質等について見ていく。授業の後半部分では、グローバル化の進展と「労働」との関係に焦点を当てて見ていくことで、その影響と課題について見ていく。</p>					
関連する科目	社会学、社会学概論、現代社会論、地域貢献プロジェクト			卒業認定(学習成果)との関連		①, ②, ③, ⑤, ⑥
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション：授業の進め方、目的、到達目標、評価方法等の説明</li> <li>2. グローバリゼーションとは何か？：グローバル化の諸側面からグローバル化について考える</li> <li>3. グローバリゼーションと多国籍企業①：あなたの洋服の真実。「ファッション」から多国籍企業を考える (1)</li> <li>4. グローバリゼーションと多国籍企業②：あなたの洋服の真実。「ファッション」から多国籍企業を考える (2)</li> <li>5. グローバリゼーションと多国籍企業③：多国籍企業のメリット・デメリット及びフェアトレード等について考える</li> <li>6. グローバリゼーションと環境①：環境問題と不都合な真実、「不都合な真実2」をもとに考える (1)</li> <li>7. グローバリゼーションと環境②：環境問題と不都合な真実、「不都合な真実2」をもとに考える (2)</li> <li>8. グローバリゼーションと健康：「新型コロナウイルス感染症」をもとにグローバル化について考える</li> <li>9. グローバリゼーションと外国人労働者と難民：「新型コロナウイルス感染症」をもとに外国人労働者等について考える</li> <li>10. グローバリゼーションと技能実習生①：日本の技能実習制度について考える</li> <li>11. グローバリゼーションと技能実習生②：「新型コロナウイルス感染症」も踏まえ技能実習生について考える</li> <li>12. グローバリゼーションについてあなたは賛成・反対？①：「幸せの経済学」をもとに考える (1)</li> <li>13. グローバリゼーションについてあなたは賛成・反対？②：「幸せの経済学」をもとに考える (2)</li> <li>14. 課題発表①</li> <li>15. 課題発表②</li> </ol>					
授業時間外の学習	毎週授業のテーマに関連する事項について書籍、論文又はインターネット等を利用して調べる等必ず予習をしてから授業に臨むこと。また、復習は必ず毎週1時間程度行い、次の授業の時にきちんと前回の内容が理解できているようにしておくこと。					
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>①グローバル化に関する基礎的な知識を身につける。</li> <li>②グローバル化が経済、労働、環境等に与える影響などについて理解できる。</li> <li>③グローバル化という事象を多面的に捉える視野を養う。</li> </ol>					
課題に対するフィードバック	課題などのフィードバックに関しては、授業毎に適宜行う。			評価方法・基準		①授業への参加度、小テスト・ミニレポート、グループワーク等 (50%)、②期末課題レポートと発表 (50%) で算出する。
テキスト	本授業は、テキストを使用せず、適宜関係資料の配布、スライド、ビデオなどを使用しながら進めていく。					
参考書	適宜授業で紹介する。					
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>①他コース履修は、許可しない。</li> <li>②期末レポート (課題発表) が未定出で評価が「不可」となった学生の再試験の受験は認めないこととする。</li> </ol>					